



さく風



【学校教育目標】 自ら学ぶ意欲と 豊かな創造力を持ち たくましく生きる

“祝・ご卒業” ～「大人っていいぞ」～

校長 上野 精嗣

令和6年度も、3月14日に行われた卒業式と、本日の修了式をもって無事に終わることができました。これもひとえに、保護者・地域の皆様の支えがあってこそと、この場をお借りして心より感謝とお礼を申し上げます。卒業証書授与式では、社会・世間の入り口に立ち、一步を踏み出そうとしている卒業生に、夕張市にある妙法寺の副住職、泉水寛道（せんすい かんどう）さんのことばを3点お伝えしました。

今までは、テストの点が悪くても、さぼろうとも、ズルしようとも、怠けようとも、勉強しなくても、腹いっぱいご飯を食べることができたでしょう。それは、お父さんお母さんのおかげなのです。でもこの先は違います。ズルするやつ、サボるやつ、怠けるやつ、勉強しないやつは、人から信頼されません。信用されません。そんなやつに仕事を任せたくないのです。だから仕事してもらえない、給料がもらえない、お金がなくなる。だから好きなものを、好きなだけ、好きなときに、食ったり飲んだりできないんだ。この先、高校とかを卒業したら、「もう勉強はしなくていいや」って思っている人はいるかもしれないけれども、確かに数学とか理科とかはやらないけど、それでも**努力をしたり、人から信頼されるように勉強したりしなきゃだめなのです。それは覚えておいてください。**だから今日帰ったら皆さんはお父さんお母さんと腹いっぱい飯食ってください。そのお腹いっぱい食べられるご飯は、お父さんお母さんが社会から、世間から信用されているっていう証です。感謝しながら、ありがとうって言いながら今日はご飯をいっぱい食べてください。皆さんはまだ15歳ですから、世間・社会に出ると、自分の力では何ともできない絶望的なことが起こるんですよ。がんばったって「やばい、どうしよう」ってことが必ずある。ですが、**その時は「生きる」って言う選択をしてください。**自ら命を断たないでください。「もうダメだって」思ったって、必ず何とかかなりますよ。問題は体がないと解決できないのです。苦しいからといって命を絶ってしまったら、もう解決できない。この体があれば何とかできるのです。だから弱くてもいいから、生きるという選択をしてもらいたい。強くならなくていいんですよ。強くなるとね、人ってね、変わるの。例えば筋トレしてムキムキになったら、相手のパンチが効かなくなるように、心を強くしようとして、心が強くなると、痛みが鈍感になるんですよ。自分の心の痛みが鈍感になると、他人の痛みもわかんなくなると「おれ強いんじゃないか」って、錯覚をおこす。自分が強いと思った人間は、他人を傷つけようとするんだよ。つまりは、弱さを失うと人は優しさも同時に失うってこと。強くならなくていいからまずは、生きる、弱くても生きるって言う選択をしてもらいたい。

最後に、皆さんが15歳の大人だからこそ、してほしいことです。それは「自立」です。「自立」自分で立つと書きます。「自分で責任もってやれ」「自分でちゃんと生きていけ」「自分で何でもできるようになれ」っていうことじゃないんです。それは「孤立」なんです。1人では生きていけない。じゃ自立ってなんだろう。自立ってというのは、**この先困ったとき、辛い時、苦しいときに、「助けて」って、「助けてください」って言える、それが「自立」なんです。**大人になるってことなのです。

鹿追には、お父さん、お母さんがいるし、心配や応援している先生がいるし、あったかい地域の方々があります。だから、どうしようもなく「辛い」「やばい」と思ったら、「助けて」って、家族に、学校の先生に、お隣さんに、「助けて」って頼っていいと思っています。強く生きろなんて言いません。それは逃げるとか、挫折をするって意味じゃなくて、**みんながちゃんと生きて、自立して、大人になるための必要な「助けて」だと私は思います。**

晴れの門出に、世間の辛いところをお伝えしてしまいましたが、それでも世間社会は面白いですよ。私は世間社会が大好きです。そして自分は大人でよかったなあって思っています。だからそういえる大人になりましょうよ。「中学時代が1番良かった」「中学生活に戻りたい」なんて言っている大人ってかっこ悪くないですか？ 確かに楽しかったかもしれない。けれど、大人になったら「大人っていいぞ」と言えるカッコイイ大人になってください。

鹿中で学んだ皆さんでしたら、きっとそういうカッコイイ大人になってくれると信じています。

第78回卒業証書授与式

卒業証書授与式



3月14日、42名の卒業生たちが、厳粛な中にも温かな雰囲気にも包まれて、無事に卒業証書を授与されました。これからはそれぞれの道へと分かれ、活躍されることと信じて、在校生・職員一同応援しています！



最新の情報は[こちら](http://shikaoui.ed.jp/)（鹿追町幼小中高一貫教育サイト）

または <https://shikaoui.ed.jp/> または QR コードから

※ I B通信のバックナンバーをご覧ください。ことができます。

※ 町内各校の行事等の様子もご覧ください。ことができます。



お世話になりました

この春の人事異動で、4名の職員が退職・転出します。保護者・地域のみなさまに大変お世話になりました。

私は鹿追町が好きです。教育に熱い、人が温かい、スケート・野球に手厚い…。何より鹿追中学校の生徒と保護者が大好きでした。お世話になりっぱなしの6年間、思う存分働く事ができました！ありがとうございました！！
【勝見 了】

毎朝、鹿小を通過したあとの一時停止の交差点。美しい然別の山々の前に特徴ある四角い校舎が横たわり…。この光景が大好きでした。それに何より鹿追の生徒、保護者の皆様
…6年間ありがとうございました。
【笠原 秀紀】

人生で初めての事務職で戸惑うことばかりでしたが、皆様のおかげで楽しく1年を過ごすことができました。ありがとうございました！
【曾我部由紀】

3年間大変お世話になりました。ご縁があり鹿追中学校で過ごさせていただいた日々は、私にとって貴重な経験になっています。PTA活動での保護者の皆さまの温かい声かけが嬉しかったです。冬の鹿追町の茜空が好きです。ありがとうございました！
【畔木 麻人（育休中）】





学校評価より

(令和6年12月実施)

多様な才能・能力を活かす教育の推進	1	学校教育目標「自ら学ぶ意欲と豊かな創造力を持ちたくましく生きる」の実践 16名の生徒が「あまりそう思わない」と答えていることから、普段の授業と学校教育目標のつながりを、より一層意識して展開していく必要があります。また、学校教育目標を生徒がイメージしやすい文言で表現することにより日常での学習活動で意識をしやすくなるだろうと考え、次年度生徒に浸透していく方法を検討していきたいと考えます。
	2	生徒の主体性を育む教育の実践 6割が「だいたいそう思う」と回答しているが、「あまりそうは思わない」との回答も2割弱を占めています。今後も探究的な学習が中心となることから、引き続ききめ細かなサポートや助言が必要であると考えます。学校生活のさまざまな場面においても、自ら考え、自分で行動できる場の設定に努めていきたい
	3	生徒一人一人のニーズに合わせた学習環境の提供 探究的な学習の取り組みを通して、自分で課題を見つけその解決方法を設定し、学びをより深いものにしていく姿が見えます。生徒アンケートでも「自ら学習課題を設定し、問題を解決している」意識の高さが現れています。また、教室に入りにくい生徒へもSSルームなどを利用しそれぞれの困り感に応じた学びの提供を行っています。
	4	生徒の学びを支援する取組の実践 3年生はCP、1、2年生ではSAの取組の中で生徒一人一人が身近な事柄に課題意識を持ち、解決を試みる学習を行いました。その中で実行したいことが実現できるようアドバイスやサポートを行いました。これにより「自ら考え、行動している」意識や、「自分にはよいところがある」という気持ちの高まりにつながっているものと考えます。今後も様々な学びの中で、生徒の思いを支援する関わりを充実させたい
	5	めざす学校像「一人一人が生き生きと活動し、鹿中生でよかったと思える学校」の実践 日常的な授業や学級での活動、生徒会活動、各種行事、部活動などの校外活動といった多様な場面で、一人一人が活躍を実感できるような機会を今後も設けていきます。鹿中ならではの探究的な学習を通して、自分の興味関心を広げ、主体的な取組を行なっていきます。自分自身の考えを行動に繋げていく過程を通して、自信を深められるようにしていきたいと考えます。
地域や社会とつながりをもつ教育の推進	6	安全・安心な学校づくりの実践 「困り事や不安がある時、いつでも大人に相談できる」は、肯定的な回答が6割を超えています。引き続き教育相談や各種アンケートなどを通して生徒の様子を見取るとともに、相談しやすい環境と気軽に話せる雰囲気作りに努めたいと考えます。また保護者や関係機関との連携もさらに深めていき、生徒の情報共有や学校での様子を情報発信するなどしていきたいと考えます。
	7	豊かな人間性を育む教育の実践 探究的な学びを幹とするカリキュラムを開発する中で、豊かな人間性を「10の学習者像」として具体化しました。そして、あらゆる学びの場面にこの10の学習者像を紐づけた教育活動を進めております。導入の初年度ということもあり、教員、生徒とも細かな用語に慣れ親しむまでには時間を要しましたが、振り返りの場面において積極的にその伸長度合いを生徒と確認するなど実践を通して着実に理解が進んでいます。次年度以降も更に効果的な活用を目指し、生徒の豊かな人間性を育む環境づくりに努めま
	8	地域（外部）の人材・教育資源等を活用し、生徒の学ぶ意欲を高める取組の実践 CPに関わって地域の方々を招いて発表会を実施し、生徒が地域社会とつながりながら学びを深める機会を持つことができました。家庭科では保育実習を実施させていただき実践的な学びの場を確保するとともに幼児教育への関心を高めることができました。また、防災教室により、防災への意識を高めるとともに地域社会に貢献できる人材育成の一助となる取組とすることができました。次年度以降もより多くの地域資源を活用させていただき、持続可能な形で生徒の学びを支える環境を整えていきたいと考えていま
	9	自配り、気配り、心配りができる生徒を育む教育の実践 「一人一人が生き生きと活動し、鹿中生でよかったと思える学校」づくりのため、生徒主体の教育活動を実践していきます。そのために、学校が安全で安心できる居心地の良い場所となることで、生徒自身が自己存在感を高め自己決定できるよう、全教職員で支えています。今後も多くの場面での、保護者・地域の方々のご支援とご協力をお願いいたします。
	10	教育活動や子どもの成長・変容をわかりやすく発信 今後も、本校の教育活動や生徒の成長・変容をタイムリーにわかりやすくお伝えするため、マチコミ（タイムライン）、鹿追町幼小中高一貫教育サイト、学校・学級・進路通信等を引き続き活用いたします。また、紙媒体での配付に加えデータでの配信にも取り組みます。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくをお願いいたします。

お忙しい中、学校評価アンケートにご回答いただき、ありがとうございます。生徒・保護者・教職員の結果を踏まえ、上記のように校内で分析・共有をいたしました。今後の学校運営に向けて、改善を図る上で貴重なご意見となりました。

また次年度も、鹿追中学校の教育活動に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○いただいたご意見の要旨（保護者のみなさまから・一部略）

【職員・学校の対応について】

- ・今の時代メンタルが弱い子は沢山います。特に気になる子に対してはもう少し気をつけて接して頂けたらなあと思いました。
- ・成績の付け方について疑問に思うことがあります。登校してる子としてない子の基準などあるのか。学校に行かなくても良いのか？という事を子ども達が疑問に思ってる子がいると思います。
- ・親密に子ども達と関わってくれており大変良かったのですが、ご自身と職員間の問題を子どもに吐露しているという話を聞きました。

生徒たちの健全な成長を第一に、適切な指導を行うべく職員一同研鑽に努めます。

【国際バカロレア（IB）について】

- ・先生方がとても頑張ってくださっているのはわかるのですが、本当に鹿追の中学生に必要なのか疑問に思います。全く理解できないわけではないですが、この大事な中学生の時期ではないような。
- ・素晴らしいものだという事は理解しているのですが、突然始まり、子どもがついていけないようにも感じられます。就寝時間もどんどん遅くなり疲れている様子も見られています。真面目に取り組もうとする子ほど生活に支障が出てきているように感じられ、親としてどのように声がけをしようか悩んでいるところです。また、導入の結果、成績や基礎学力の低下につながらないか心配しています。

過度な負担が生じないように配慮し、安心して学べる環境づくりに努めます。

【その他のご要望】

- ・進路だよりも学校だよりのようにマチコミで流してくれるとありがたいです！
- ・学級通信などをあまり受け取ることがないため、マチコミでも閲覧できると良い。
- ・技術の参観がしたかったです。
- ・マチコミで学校の様子をもっと伝えてほしい。

マチコミや町一貫教育ホームページの活用など、一層の情報発信に努めます。

4月の行事予定

4日 学級編制発表（10:00）

～7日 年度始休業

8日 着任式・始業式

第79回入学式

9日 移動図書（13:10）

12日 第1回授業参観日（2校時）

PTA総会（10:45）

14日 振替休業日

15日 全国学力・学習状況調査（理科・生徒質問紙・3年）

17日 全国学力・学習状況調査（国語、数学・3年）

19日 全十勝春季大会（サッカー・～26日）

21日 スクールカウンセラー来校日（午後）

23日～修学旅行（東京方面・～25日）

移動図書（13:10）

29日 全十勝春季大会（剣道）

2週間の「春休み」期間になります。
新しい学年に向けて
必要な準備を整えながら、
良いお休みにしてください！

お忙しい中とは思いますが
新年度1回目の授業参観と
PTA総会へのご来校をお願いします！

東京方面へ2泊3日の
修学旅行となります。
元気に楽しめるよう、
心も身体も準備万端に整えて
たくさん学んできてください！

※年間行事予定表とあわせてご確認下さい。